

(別紙)

様式第1号(第5条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	平成29年度 第1回美幌町行政改革推進委員会
開 催 日 時	平成29年8月17日(木) 18時30分 開会 19時51分 閉会
開 催 場 所	しゃきっとプラザ 集団健診ホール
出 席 者 氏 名	委 員 森委員、大津委員、梶委員、倉知委員、 中川能典委員、志布委員、白石委員、早川委員
欠 席 者 氏 名	中川寿一委員、福田委員
事務局職員職氏名	広島総務部長、小室政策主幹、伊藤政策担当主査、長尾政策担当
議 題	1 第1次美幌町行政改革実施計画の平成28年度実施結果について 2 その他
会議の公開又は 非公開の別	公開
非 公 開 の 理 由 (会議を非公開とした場合)	
傍 聴 人 の 数 (会議を公開した場合)	1 名
資 料 の 名 称	・第1次美幌町行政改革実施計画【平成28年度実施結果】
会議録の作成方針	■録音テープを使用した全部記録
	□録音テープを使用した要点記録
	□要点記録

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
広島総務部長（司会）	定刻になりましたので、ただ今より第1回美幌町行政改革推進委員会を開催させていただきます。 29年度、第1回目の委員会ということで、一言お礼とお願いを含めて、お話しをさせていただきたいと思います。 本日は、お忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。 公共施設等総合管理計画の審議を、ここの委員会でいただきまして、無事3月に策定が終了し、平成29年度から30年間の計画が実施段階に入っているところでございます。 この公共施設等総合管理計画においても、ここで審議をいただいております、行政改革との絡みも強くあるということから、この計画の実践をきちんと取り組んでいきたいと思っているところでございます。 また、公共施設について、総量30%減にしていく方針も出させていただいておりますので、今後の人口減少、それから様々な余威の中で公共施設等の在り方についてしっかりと計画に沿った形で推進していきたいと思っております。 それからもう1点、先ほど少しお話しをしました、人口減少の問題でございますが、この人口減少に伴いまして、税収あるいは地方交付税等々様々な形で、この影響が今後出て来ると考えており、この中で行政改革をどう進めていくかということが、一層大事になって来るのであらうと思っておりますので、引き続き皆さまの慎重な審議と、積極的な意見をお願いをしたいと思っております。 29年度、1年間、よろしくをお願いをしたいと思います。 本日は、ご苦勞様でございます。 次に、森会長よりご挨拶をお願いいたします。
森会長（挨拶）	お忙しい中、お集まりいただき、ご苦勞様でございます。 今日は、第1次美幌町行政改革実施計画結果についてのご審議をいただく予定でございますけれども、本来ならば、この結果の資料については、皆さまのお手元に1週間ほど前くらいにお届けした方が、お読みした上でのご質問なりご意見が出るとは思いますけど、事務局より、まとめるに当たって修正する点が多々出て来たので、今日お配りした次第ということ、予めご了承をお願いしたいということでありまして。 本日はまだスタートして5ヶ月で、28年度の結果でございますけど、皆さまご忌憚りの無い意見を賜りまして、次に繋げていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。
広島総務部長（司会）	それでは、議題に入りたいと思いますので、これ以降の進行につきましては、森会長の方をお願いしたいと思います。
森会長（司会）	それでは議題の、実施計画の平成28年度の結果についてということで、事務局の方より説明を、お願いします。 <u>議題（1）美幌町行政改革実施計画（第1次）の平成28年度実施結果について（基本方針1）</u>
長尾政策担当（概要説明）	皆さまお疲れさまです。 まず、議案の内容について本日資料を配付させていただきましたが、

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	先ほど、森会長からお話しがありまして、事前に皆さまに送付することが出来ず、大変申し訳ございませんでした。お詫び申し上げます。 それでは、議題（１） 美幌町行政改革実施計画（第１次）の平成28年度実施結果について説明させていただきます。 本日お配りした、こちらの第１次美幌町行政改革実施計画平成28年度実施結果を、ご覧いただきたいと思います。 これは、昨年度委員の皆様からご意見をいただきながら、諮問・答申を経て策定されました、第４次美幌町行政改革大綱の、第１次美幌町行政改革実施計画書に基づき、平成28年度の取組結果を、各原課から回答いただき、まとめたものとなっております。 １頁目の実施計画総括表をご覧いただきたいと思います。 まず、左側に基本方針が記載されておりますが、事務事業の改善、地域力の向上、行財政運営基盤の強化、公有財産の適正管理、この４つの基本方針に基づきまして、48の取組項目があり、それぞれ主な実績・効果を記載しております。 そして、これらの取組項目による効果額につきましては、歳出で1,179万2千円の削減、歳入で1億6,165万6千円の効果額がありました。 実施内容の実績・効果などの詳細につきましては、２頁以降に記載されておりますので、主な内容を説明させていただきたいと思います。 まず、こちらの表の見方といたしまして、１番左側に取組項目があり、その取組内容や実施内容が記載されております。 平成28年度の実施結果等は色付けしている欄にありますとおり、結果や実績効果、評価、削減額や収入額を記載しており、実施結果が見て直ぐに分かるような表となっております。 また、こちらの結果欄につきましては、表の上部欄外に記載されておりますとおり、実施、継続実施、一部実施、検討、中止の５つから、各原課が選択し、評価欄につきましても、達成・完了、計画どおり、計画を下回る、の３つから、各原課がそれぞれ選択、評価をしております。 それでは、基本方針１から、内容を説明させていただきますが、先ほど説明しましたとおり、48の取組項目があり、それに基づいて実施内容がそれぞれいくつかございますので、４つの基本方針ごとに説明させていただき、その都度質疑応答の時間を取らせていただきますので、よろしく願いいたします。 それではまず、１の行政評価システムの運用として、取組内容は行政評価を本格導入し、PDCAサイクルの確立を目指し、明らかになった課題を整理し、より良い制度へ見直しを行うということで、28年度の実績効果としましては、財務会計システムにより事後・事中評価を実施し、予算及び総合計画の連携を図りました。 また評価基準の見直しを行い、評価事務の効率化を図りました。 続きまして３、申請手続き等の簡素化・効率化ということで、各種手続時の添付書類の省略化、申請手続きの町民負担軽減及び事務の効率化に向けて検討という取組内容の基、手続の簡素化・添付書類の簡略化に向けた取り組みを行い、その実績効果としては、ワンストップ窓口の導入は難しい状況にありますが、手続きがスムーズに行えるよう説明用紙を配布しており、手続き漏れのないよう努めているということであります。 続きまして４、災害対応マニュアルの作成ということで、実施内容としましては、地震や水害での初動体制マニュアルの策定や避難所開設マ

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	マニュアルの策定となっており、実績効果としては、各種初動マニュアルの策定により、災害対応の際、共通認識を持つことができ、大きな混乱はなかったとされております。 続いて3頁、7の職員提案制度の活用ということで、町民サービスの向上や事務効率化のため、職員提案制度を活用し、職員の改善意識の高揚を図るという取り組みを行っており、職員提案制度の見直し及び提案件数の増を実施内容とし、その実績効果として、提案書等の様式を定め、職員が提案をしやすい形とし、1件の提案がございました。 続いて10番、給食センター調理部門の業務委託の検討としまして、取組内容は、調理業務の民間委託が将来に渡って安全な給食を安定して供給ができるかどうか、近隣の状況などを含め調査・検討するというところで、28年度の実績としましては、学校給食を提供する上で最も課題となるノロウイルス、食物アレルギー対策を考えた場合、単に民間委託する前にセンター方式でどう課題を克服できるか検討してきており、今後は、運営方法も含め民間委託、直営の判断を検討するという結果が出ております。 続いて4頁12、学童保育所の充実について、取組内容は学童保育所を利用している保護者のニーズに対応し、より利用しやすい学童保育所の運営に取り組むということで、実施内容は2つ掲載されておりますが、開館時間延長のニーズへの対応の実績として、春・夏・冬休み及び土曜日について、8時30分からであった開所時間を8時からとなっております。 次に13、子育て支援センターの充実について、3つの実施内容がありますが、一時預かりのニーズ増への対応は、実績効果として27年度に一時預かり限度日数を増やして対応しており、利用者数の増加が図られたということで、前年度比として、収入額が26万5千円の増加となっております。 続きまして5頁16、受診率の向上、こちらも3つの実施内容がありますが、北見市内関係医療機関での、子宮頸がん検診町独自クーポン券の利用、町独自無料クーポン券の配付により、その結果、どちらも受診数の増加がみられております。 以上、基本方針1の説明を終わります。
森会長（司会）	それでは、基本方針1についての、ご質問、ご意見がありましたら、お願いいたします。
大津委員	前回もお聞きしましたが、10番の給食センターのことで、子供さんの口に入るということで、事故があってはいけないと思いますが、その時に民間委託する予定なのか、それとも直営とするのか、その辺は検討段階なのか。
広島総務部長	今の教育委員会としての検討段階においては、現時点では難しいという見方をしているようでございます。 アレルギー食の関係ですとか、様々な形で口にするものに対して、細心の注意を払わなければいけない子どもたちも多くなって来ているということがあって、どう適正に処理して、管理していくかというシステム、体制を構築することを、民間委託した時に大丈夫かどうかということも含めて引き続き検証していかなければいけないという段階です。 それが確立して、民間でも大丈夫だろうということになれば、民間委

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	託は進んで行くと感じてはいます。 後もう1つは、地元食材の調達で、基本的には給食センターにおいても、地元で食材は調達するという形になっていまして、民間委託した時に、大量仕入れになった場合の対応等も含めた検討をしていて、現時点では民間委託のレベルは難しいという判断はしているようです。
大津委員	将来的には民間委託ですか。
広島総務部長	そうですね、そういう形がクリア出来れば、民間委託に進んでいくと思いますけど。
森会長（司会）	他にございませんか。
倉知委員	11番の保育サービスの充実の実施の計画は、障がい児、支援を必要とする児童の受入体制の整備だけだったのですか。
広島総務部長	取組内容としては、これ1つですね。
倉知委員	障がい児・支援を必要とする児童の受入体制の整備だけが計画でしたか。他に項目はありませんでしたか。
広島総務部長	保育サービスの中でですか。
倉知委員	はい。
広島総務部長	そうですね、保育サービスでいけば、これだけですね。
倉知委員	はい、わかりました。
	それから、13番目の子育て支援センターの充実の、新規利用者の拡大に向けた取組で、利用者の拡大に繋がったとあるがどの位拡大したのか。
広島総務部長	具体的な数字の報告までは受けていないですけど、子育て支援センターは、今、コミュニティセンターの方で実施していて、子育て支援センターと発達支援センターが一緒に施設を使っていますが、来年の1月からは、発達支援センターが、旧中央保育に移転するというので、今日、その改修工事も議会の中で議決をいただきましたので、そのスペースが空き、子育て支援センターのスペースとしての活用も含めて、この支援を必要としている子どもたちの受入体制を充実していくことが今後も進んでいくと思っていますし、一方で発達支援センターの方も療育室が、3室から6室になるので、現在、体験という形で正式な療育を受けていない子どもたちもいますので、その子たちの受け入れも可能になるということで、支援を必要としている子どもたちについては、今後、そういった支援が拡大されていく方向だと思います。
倉知委員	一時預かりのニーズ増への対応の実績・効果のところは、27年度に増やしたということですか。28年度ではないのですか。
広島総務部長	一時預かりは、実績として限度日数を27年度に増やし、その結果27年度が299名で28年度が439名となっているので、限度日数を増やすことに

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
倉知委員 森会長（司会）	よって、利用者がどんどん増えて来ているということだと思います。 わかりました。 他にご意見はありませんか。 では、私の方から1つ。 社協としてのお願いですけど、去年の南富良野とか清水町とか、大変な水害がありました。 あれ以来、全国からのボランティアが沢山、災害地に来てくださるということですが、北海道は受入の経験が無かった。 それで道社協も、今年4月から防災対策センターを造りなさいという話がありまして、私どもも、10月に研修を受けるのですが、町の災害マニュアルを作るという時も、是非、社協の事務局長あるいは理事の人なりを出させていたいただきたいと思いますので、ご検討いただければと思います。 ボランティアの受入体制は、大変難しいようで、南富良野の時も本州から来た方々に運営をお願いしたそうです。それほど、何処に人数を振り分ければ良いのか、どういう風にするのか分からないと。 勿論、我々も研修しますけれども、是非、町の策定なされる会議の時に社協の事務局長、理事が出られるよう検討していただきたい。 よろしくお願いします。
広島総務部長	今現在、マニュアルとしては、大規模災害の中でのボランティアを受け入れるということに対しての体制マニュアルは出来ていない。 今回、地震を想定した災害訓練を実施しましたが、おそらく、大規模災害というのは地震もしくは河川という形が多くなると思っていて、それらの大規模災害を想定したマニュアルをきちんと作っていくことが当然必要となると思いますので、その時は、社協のお力もお借りしながら作っていきたいと思っています。
森会長（司会）	受入拡張の対策は役場の側に作らないと。 避難だけではなくて、ボランティアの受入が大変で、泊まる場所とかそういう対策も、どうしても必要になって来て、社協の方もそれを心得ていなくてはならないということで、理事から意見が出ていましたので、是非、よろしくお願ひしたいと思います。 他に何かございませんか。
志布委員	今の災害とかのことで聞きたいのですが、今、雨とかで、あちこちで水が溢れることが多いですね。 街の中を歩いていて、どこか電信柱のところに何か印があるとか、美幌町には、そういうことはあるのでしょうかね。 ここは水深何メートルの水が上がって来ているよとか。
広島総務部長	そういう表示をしているところもございますけど、美幌町はしていませんね。
志布委員	そういうのは具体的に、電信柱のところで、普段から目にしていると、ここは大雨が来た時は危ないとか心積もりが出来るといえるのか。 地図を見ていて色がブルーとか黄色とか染まっていて、あれを見ても

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
広島総務部長	全然自分の住んでいるところがどうなのか分からない。 日の出の方は、雨で先に浸るのは分かるけど、自分たちの居るところは具体的にどの位でどうなっているのか、何となく、分かりやすい方が良いかなと思って。 何処にでもあれば良い訳ではないけど、川の側とか、危険を知らせるとか、予知するとか、自分たちも知っていて良いと思いますよね。 多分、多く示されているのは、津波に対するものです。 大雨の時のものについては、ここがどれ位というのは、非常に難しいと思います。
志布委員	その時の、雨の量にもよるのですかね。
広島総務部長	雨の量にもよりますし、内水の関係もあるので、ここに来たら危ないとかは一概には言えないので、何か電柱のところだというのは、難しいのかなと。
志布委員	津波だったら分かりやすいとかですか。
広島総務部長	津波だと、津波の高さがこの位来たら、ここまで水が被るというのが想定出来ますが、大雨の場合は相当難しいと思います。 今回、マップについても、2種類載っていたと思いますけど、開発の方で何百年に1回しか起こらない大雨を想定した最大のものと、通常のもので2つ載せてありますが、そういう表示をすることによって、勘違いされる方もいて、ここまで大丈夫だと思っていても、場所によっては、大丈夫ではないところもありますし、どこでどういう水の噴き方が出て来るのか分からないので、状況に応じて災害対策本部の方で周知をしながら回っていくという形になろうかと思いますけど。
森会長（司会）	網走では、標高で出ていますね。
広島総務部長	そうですね。津波は標高で表しています。
小室政策主幹	川が氾濫するのは恐ろしいですね。 それには、こちらの対策本部の方で、常に川の水位を監視していますので、それによって避難指示という形に繋げて、住民の皆さまの安全を守りたいというのが、美幌町のスタンスですね。
中川委員	これとは直接関係無いですけど、対策として今年開発の方で釜場を造り、それから町は排出ポンプをということですが、その後どうなっているのかさっぱり聞こえて来ないですよ。ちょっと、不親切だと。 丁度5月に、連合会の総会があって、直接ではない別な主幹にそのことを問い合わせたら、次の日、主の主幹が来て、「それは開発の方で建設が決まっている」ということで、そこまでは分かっているんですけど、その後が全然様子も見えないし、今年完成するとは思わないけど、どういう計画を持っているのかを把握しているのかしていないのか分からないけど、ちょっと、冷たいと。
広島総務部長	今年度、おそらく台風シーズンに間に合うようには釜場の設置はして

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
中川委員 森会長（司会） 広島総務部長 森会長（司会） 長尾政策担当 （概要説明） 森会長（司会） 大津委員	いないといけないと思うので、明日、建設水道部の方に確認をしておきます。町の方も完成した後に、ポンプを設置するということで、ポンプ増設を予定していますので、開発の方でも予算が付いたとお聞きしております。 台風シーズンって、もう来ているのではないのか。 本当、最近はいつ来るか分からないですね。 地元自治会では、非常に心配しているということで、話をしておきます。 その他、何かありませんか。 無いようでしたら、次に移ってよろしいですか。 それでは、続きまして、地域力の向上をお願いします。 （基本方針２） それでは６ページから、内容を説明させていただきます。 18の広報・広聴機能の充実として実施内容が３つありまして、まち育出前講座メニューの見直しの実績効果として、新たに６講座の追加を行っております。 次の19、協働の推進につきましても、実施内容が３つありますが、町と自治会や団体が協働してコミュニティ活動の推進では、実績効果として交通安全運動の一環として行っています、おはようコール旗の波を３回実施し、計2,564人の町民から参加をいただいております。 続いて７ページ20、町民活動団体への支援充実につきましても、２つの実施内容があり、その内、まちづくり活動奨励事業の活用促進では、実績効果としまして、美幌商工会議所青年部による美幌マチコン事業が活用となり、町内外で約200名の参加がありました。 続いて23の地域防災体制の充実として、そして実施内容は２つございまして、自治会と連携した防災訓練の実施の実績効果としましては、水害を想定とした避難行動訓練を美芳地区で開催しており、92名が参加しております。 また、新たな試みとして、図上訓練や児童を対象とした防災キャンプを開催し、防災意識の向上が図られました。 防災備蓄品の計画定期備蓄、防災協定の締結による災害時の体制強化の28年度実績効果としましては、新たに物資提供等に関してセブンイレブンジャパンとの協定を締結し、更なる体制強化を図っております。 続いて９ページ25の交通安全の推進といたしまして、実施内容は３つございますが、高齢者等の運転免許の自主返納に対する公共交通機関利用券の交付につきまして、その実績として、152件の自主返納があり、高齢者等の交通事故発生を抑制する効果がありました。 以上、基本方針２の説明を終わります。 それでは地域力向上についてのご質問、ご意見ありましたら、お願いします。 18番になりますけど、広く町民の声を聴くために、体制の充実及び意

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
小室政策主幹	見交換の機会充実を図りますの、3番目になる町民満足度調査の実施で、今年計画で来年は実施ということですが、これは来年実施する予定なのですか。また、どういう形ですのですか。 来年度実施する予定です。 アンケートの中身につきましては、29年度で検討して、30年度の実施を考えていますので、内容は、今後検討するということでございます。
大津委員	全町民を対象なのか。
小室政策主幹	前回の関係でいけば、2,000人抽出でやっていますので、多分同じような形で2,000人位かと漠然と想定しておりますが、今後、内部の方でどのような形にするか検討していくということで、ご理解いただければと思います。
森会長（司会）	高齢者福祉計画については毎年満足度調査やっていますよね。あれは、1,500人位で、回答率が50%位ですよね。 これは全般に当たってですか。
小室政策主幹	そうですね。
森会長（司会）	他は、いかがでございますか。
志布委員	高齢者の運転免許の自主返納とありますが、交通事故を無くしたいという思いは分かります。返納した後に、一時的にタクシー券か何かあげますよね。それを一時的にいただいたからといって、その後に自分が交通機関を利用する時、町内はワンコインバスだけで、通っていることは通っているけど、時間も、今のワンコインバスは土曜半日、日曜日は無い。買い物に行きたいと思っても、タクシーを利用しなくてはならない。 利用出来る方々は良いと思うけど、ちょっと行きたいと思っても、足も痛いとかになった時に我慢すると思いますよね。今まで、車を持っていた方が出られなくなったらどうなるのだろうと思った時、返納した後に、そのフォローをきちんとしなければと思います。 ワンコインバスも環境的に住んでいる場所によっては、ちょっと歩かなければ乗れなかったりで、そのちょっとが、高齢者にとっては、膝が痛かったり、腰が痛かったり、歩くのが大変な方もいる。 代替の券やタクシーの券を配って終わりにするよりも、何か違うことで救ってあげるようなことを見つけた方が良いのでは。一時的に券を配ることは、意味があるのかなと。
広島総務部長	先ほど志布委員が言った足や腰が痛くて歩けないという方が、まず運転することが、良いのかどうかということですね。高齢者の運転している車輛事故の割合が高いですよね。自分も加害者、被害者になり、誰か第三者を巻き込んでという事故割合が相当数高くなっていることから、きっかけ作りとして、そういう方については返納していただくという、より安全な方法を誘導策としてやっているのですが、おっしゃるとおり、地域公共交通をどうするか、乗り合いタクシーとか色々制度はありますけど、そういった中でカバー出来るかどうか、これからどんどん高齢化率が上がっていく中で町内を巡回する地域公共交通がワンコイン

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
志布委員	バスだけで良いのか、あるいは乗り合いタクシーをどうするのかも含めて、民生サイドでも検討が必要だと思いますし、まちづくりサイドでも検討を進めていかなければならない。 例えば、宅配便利サービスだとか、色々な制度があるので、そういったものを活用していただきながら、生活に支障の無いような総合体系をどう作っていくかということを検討していかなければならないと思っています。 商工会議所でやっているスマッピーカードは一部の店舗で使えるが、そういった地元の商店街を使った方が良いとは思いますが、好みの商品を選べる場所も幅広くあるわけだから、誰かにお金を払って頼むか、それこそトドックとかを利用するという方法になっていくのだろうけれども、自分で出来るうちは、自分で買い物に行き楽しみたいという気持ちも分かるので、救う形を見つけてもらえれば、それこそ長生きが楽しみになれば良いと思う。
森会長（司会）	タクシー券の2万円は、1年間だけですか。
広島総務部長	返納した年だけです。
森会長（司会）	1年間で使い切れなかったら、持ち越しはできないのですか。
小室政策主幹	年度ではなくて、発行日から1年ですね。
森会長（司会）	持ち越し出来ないのか。一生懸命使わないとならないね。本当は、歳を取れば取るほど使う率が高くなると思うけど。 それとしゃきっとプラザの利用率が高くなっていますよね。この間、鎌田實さんの講義を聴いていたら、来ていた人に、しゃきっとだけに来るバスは無いのか、特に冬になると、ここまで歩いて来るのは嫌だという意見が出ていましたので、お耳に留めていただければと思います。
志布委員	ワンコインとか、みどりの村を利用するバスは無いですね。 公共の建物が在るところなのにバスが使えないと昔から感じていました。昔、みどりの村にも焼肉屋さんとかがあって、バスが行かないところにお酒を出して、誰が送り迎えするのだろうと思っていました。 それと、子どもたちが細工をやったりする時に1人で行ける年齢でも自転車では冬は行けないとか、例えば、子どもたちの行事を冬休みに考えてくれても、必ず親が送り迎えしなくてはならない施設ですよ、そういうところに、ずっと疑問を感じていました。
広島総務部長	あそこも路線的には、試験運行したことがあります。 みどりの村、博物館を経由して行く試験運行をしたのですが、乗車率が低いという結果が出ていて、運行距離数と経費を含めて路線化に入れるのはどうなのかというところから、見送った経過があります。
志布委員	それと、何か行事を決めた時に運んでくれる、バス賃払っても、ここまでは行けるという行事の組み立てがあれば、親が行かなくても子どもが行けるようなことはないかと思う。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
森会長（司会）	バスは、どこの部になるのですか。
広島総務部長	多目的バスは、まちづくりの交通安全です。
倉知委員	違うことですけど、21番の地域サポートの活動促進ですけど、計画を下回るとなっているが、今後はどういう風に考えているのか。
広島総務部長	これは出来て結構な年数、9年10年経過をされていて、地域サポーター職員は自治会にそれぞれ張り付けています。 まちづくりの方でやっているのですが、自治会との接点がなかなか作られていないということがあり、活用方法について最初の時はやっていたのですが年数と共に、役場職員が自治会の中にいるのでそこで用が足りるということになってきているので、もう1度、地域サポーターの趣旨に返って、どのような形でサポーター職員が自治会に参加していくかについて再度、調査、研究をして、一定の方向性を出さないと、ちょっと難しいと思っています。 今はほとんど、取り組みがされていない現状だと思います。
森会長（司会）	出来た当初は、わざわざ自治会の集会にも来てくれて、我々のところは、こういう人だと思っていたのですが、人事異動とかがあって、全然。
広島総務部長	そうですね。 それで今は、人は変えないようにしています。 人事異動があっても、持ち受けの自治会は変わらないということをやっています。
倉知委員	後ろ向きな話ではないですけど、あまりにも活用されていないということは、必要性が無いからではないか。
広島総務部長	これは、自治会連合会とも話をしてみて、地域サポーター制度が使いづらいので自治会としてはこういう形でということであれば、その方向に検討し直さなければならないと思っています。
倉知委員	そうですね。そういうことも含めて、検討してください。
広島総務部長	はい。
倉知委員	よろしくお願いします。
森会長（司会）	町の職員の方がいる地域と、いない地域がありますけど、ご検討お願いいたします。 他にございませんか。 無い様でしたら、行財政運営基盤の強化、これについて事務局からお願いします。 （基本方針3）
長尾政策担当（概要説明）	それでは10頁の基本方針3の内容を説明させていただきます。 まず26、町税等の収納対策の強化として3つの実施内容があり、滞納

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	処分強化、法的措置による未収債権の回収、サービス制限拡大の実績効果としまして、第2次町税等収納向上対策方針に基づき、預貯金、所得税還付金などの差押え及び動産の公売等による滞納処分の強化を行っております。 続いて27、税外収入の充実として2つの実施内容がございまして、ふるさと寄附金事業の推進の実績効果は、寄附件数は1,710件、寄附金額につきましては3,870万7千円となっております。 この寄附金額のうち謝礼品代などで、1,932万3千円がかかっており、その差引の1,938万4千円が収入の効果額となっております。 続いて11頁28、使用料・手数料の見直しにつきましては、実施項目が3つあり、全ての項目で結果が検討となっておりますが、こちらは平成31年10月の消費税率の次期改正に合わせた見直しを検討中ということで、このような結果となっております。 続きまして12頁30の健全な財政運営の推進、こちらにつきましては、実施内容が第2次財政運営計画の見直しとなっており、その実績効果は、耐震不足等により公共施設等の整備が急がれていますので、計画を前倒しして作成することとしたとなっております。 続きまして13頁33、公共下水道及び個別排水事業の健全化の2つございます実施内容のうち、使用料の見直しについても、先ほどと同様に、消費税率引き上げ時に合わせて使用料の見直しを検討するという結果となっております。 また、使用電力量の少ない設備機種の選定による低ランニングコスト化につきましては、実績効果として、下水道施設長寿命化計画に基づく施設等の更新工事を実施しており、60万円の削減効果額が出ております。 次の34、簡素で機能的な組織機構の構築についての実施内容は、グループの統廃合を行い、常に最適な組織機構への見直しを図るとなっておりその実績効果は、庁舎改築・事務改善の課題に対する主査職の配置や、建設グループ部門の強化に対する技術職員の配置、保健医療介護福祉の連携を強化するための主幹職の配置を行ったということであります。 続いて35、定員の適正管理につきましては、実施内容は2つあり、障がい者の法定雇用率確保の実績効果は、障がい者雇用率は町が3.96%、教育委員会が0%、全体で2.87%という結果となっております。 続きまして14頁をお開きください。 37の職員の人材育成と能力向上については3つの実施内容があり、道との人事交流、国、民間企業との人事交流の検討の実績効果は、人事交流については、早い時期からの取組により平成29年度からの2年間、2名の道との交流を実施することとなりましたが、国や民間企業との人事交流については、人事管理上見送ることとしたとなっております。 以上、基本方針3の説明を終わります。
森会長（司会）	それでは、ご提案など頂戴したいと思います。 まだ、コンビニ収納計画の効果は出てないですか。
長尾政策担当	コンビニ収納は出ていないです。原課からは聞いておりません。
小室政策主幹	数字としては持っていないですけど、利便性が向上しておりますので、相当数、コンビニ収納の効果があったとお聴きしております。
森会長（司会）	収納率は、税務の方で分かると思いますので、年度末までには28年度

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
広島総務部長 森会長（司会）	としては、これくらいということで出していただければ効果がはっきりする。 コンビニ収納率がいくらかというのは、税目毎に出ていると思います。 よろしくお願いします。 前回も言いましたけど、ふるさと納税、国の方から色々通達されていると思いますが、特に、この町の製品でないものが、お礼に出るということは、町としてはどうかと。 他に何かありませんか。
大津委員	26番の3番目、徴収部門の組織強化のための効率的・効果的な徴収組織の確立とありますが、どのような確立をしたのか、また、人材育成については徴収に関する研修会へ職員2人を派遣とありますが、どういう研修会ですか。
広島総務部長	まず、組織の確立については、債権を扱うところ、税関係、住宅使用料、給食費、病院だとか色々な部署が行政の中にありますけど、これらをまとめて収納向上対策本部を設置しています。 その中で、共通認識を持ちながら、収納対策に当たるということと、複数の債権を抱えている方については、債権毎ではなくて協力し合いながら、時間を出来るだけ短縮して効率的な収納体制を図るための協議の場として、収納向上対策本部の本部会議と、その下に実務部会を作って、検討して来ているということでございます。 これは、年に3回ほど開催をして、それぞれの取り組みあるいは、強化月間等作っておりますので、それに対する取り組みの意識統一を、対策本部で図っているところでございます。 人材派遣についての研修でございますけど、それぞれ専門的な研修がございます。収納の専門の研修がございまして、年次的に各セクションからの代表に行ってもらっています。一般の研修というよりも、専門的な研修に出ているということでございます。
大津委員	分かりました。
森会長（司会）	他にありませんか。 では、私の方から1つ。 31番病院改革のプラン策定になっておりますけど、これは国保運営委員会にも出てくるので、行革の皆さんに知っていただいた方が良いと思います。 随分、国保病院の収支が、医師10人体制になってから良くなって来ていますが、まだ少し足りないのが高額医療器具の問題なので、全面的に黒字ということにはならないけど、外来の患者数も増えているし、入院も88%、そういうことも行革の委員の皆さんにも知っていただいた方が良いでしょうと思いますので、次回あたりに、よろしくお願いします。
広島総務部長 森会長（司会）	はい。 他何かありますか。無ければ、次に行きますけどよろしいですか。 では、公有財産の適正管理について説明をお願いします。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
長尾政策担当 （概要説明）	（基本方針４） それでは、基本方針４の内容を説明させていただきます。 まず15頁38、公共施設の適正配置等の推進ということですが、実施内容は公共施設等総合管理計画の策定及び固定資産台帳の整備となっております。 こちらにつきましても、昨年度この推進委員会で委員の皆様に意見をいただきながら、公共施設等総合管理計画が策定に至っております。 続いて39、庁舎改築等の検討につきましては、取組内容は、庁舎の老朽化に伴い、維持管理費もかさんでいる中で将来における現庁舎の問題点、新庁舎の必要性、庁舎建設の事業手法等の検討を行うということで、その実績効果としまして、平成28年度は、庁内検討委員会を設置し、庁舎改築等に向けた検討協議を始めたというところでございます。 続いて40、季節保育所の統廃合についてですが、こちらは、少子化に伴い中央保育所の入所児童数が減少したため、新規募集は行わず閉所に向けて検討するというので、実施内容や実績効果に記載ありますとおり、中央保育が平成28年12月末をもって閉所となっており、1,119万2千円の削減効果が出ております。 続いて43の遊休施設の再利用ということで、廃止又は廃止が見込まれる公共施設の再利用を検討が取組内容となっておりますが、実績効果に記載ありますとおり、旧給食センターである美富倉庫を老朽化による屋根崩落の危険があることから利用を中止しましたので、今後の利用は難しい状況となっております。 続いて次の頁をお開きください。44の橋梁長寿命化修繕計画の推進につきましては、実施内容として修繕計画に基づく修繕ということで、実績効果にありますとおり橋梁長寿命化修繕計画に基づき、大正橋の橋面舗装及び伸縮装置取替工事を実施しており、985万円の収入効果額となっております。 次に45の公園施設長寿命化計画の推進ということで、3つの実施内容がございますが、その実績効果といたしまして、みとみ公園の遊具更新を除き、いなみ北公園遊具の更新を一部実施し286万2千円の収入効果となっており、青山南公園・東町公園につきましては、公園施設の実施設計を実施しており、643万4千円の収入効果額がございました。 次に46の下水道施設長寿命化計画の推進につきましては、実施内容を長寿命化計画に基づく施設の更新・検討としており、その実績効果として、下水道施設長寿命化計画に基づき、施設等更新工事を実施となっており、収入効果額につきましては、記載のとおり、1億2,286万1千円となっております。 続いて最後17頁の町有財産の売却及び貸付の推進につきましては、未利用町有地の売払促進が実施内容となっており、平成28年度は対象地をホームページに掲載し、売払を進めてきましたが、売買契約には至らなかったという結果となっております。 以上、基本方針４の説明を終わります。
森会長（司会）	それでは皆さん、ご意見、ご提案をいただきたいと思います。 28年12月末をもって、中央保育所を閉所したとなっておりますが、その後はどうしているのですか。
広島総務部長	中央保育所の後は、一部改修をして、発達支援センターが移動して、

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	来年の1月開所予定です。
森会長（司会）	それは入れておいた方が良いでしょう。
広島総務部長	これを作った時、まだ決まっておりました。本日、議会で決まりました。
森会長（司会）	他いかがですか。
倉知委員	39番の庁舎改築等の検討ですけど、私は、改築、新築をするにしても早めに検討していただいて、早く建設していただいた方が。 もう古くなっていますし、先ほど言っていた災害があっても、対策本部も中心になるのが庁舎になると思うので、早めに取り組んだ方が良いと思っていますが、今はどの程度検討しているのか。
広島総務部長	現在、庁舎の耐震調査をしているところで、地震の場合にどの程度持つかと、庁舎が35年の建物ですから、新耐震基準には全然適合していないと思っていますけど、ただ診断をやってみないとわからないので、診断結果が間もなく出ますが、おそらく耐震性は不足しているとの結果だと思っています。 それを受けて、どの程度のスピード感を持ってやるか、早めの建築に向けて検討は進めていきたいと考えております。
大津委員	お金は、積み立てているのか。
広島総務部長	そうですね、今、4億ほどは積み立ててはいますが、まだ足りません。
森会長（司会）	耐震にしても、統廃合は難しいですね。 あちらこちらに散らばっているから、ここに持って来るのも。
広島総務部長	複合施設を考えた時、しゃきっととの連動を考えると、庁舎の移転は難しく、現在地で建てなければいけないと思っており、敷地が大きくないので、例えば、役場と図書館を併設して建てようとした時に、図書館も1階でないといけない、庁舎も窓口業務は1階でということになると、1階のスペースが広くなり、駐車場の台数の確保を考えると、基本的に複合施設は難しいかと思っていますけど、それらを含めて、どういった建築が良いのかは今後、検討していきたい。
森会長（司会）	図書館の方の耐震基準は。
広島総務部長	図書館も古いので、おそらく。 検討していただきました公共施設等総合管理計画の今後10年の中で、建て替え等の検討がある施設として、当然役場も図書館も入っていますので、ある程度の年数で図書館の改築というようなことも出て来ようかと思っています。
森会長（司会）	前回も図書館を一緒にしたらどうかという意見が出たけど、それはちょっと難しいということかな。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
広島総務部長	そうですね、敷地的に難しいかと思います。 役場に来客される方と、図書館に来客される方の駐車スペースを両方確保するとなると、相当駐車スペースが必要となるので、今の敷地の中では難しいし、周辺で取得出来る土地も見当たらないということからいけば、難しいかなと思っています。
中川委員	新庁舎が出来た場合は、今の経済部の場所は当然更地か何かになりますよね。
広島総務部長	庁舎が経済部を含めて建てた時の後の利用については、他の公共施設を見ながら、古い施設の移転も含め、総体的な検討を図りたいと思っています。
中川委員	図書館の駐車場も狭いので、あそこを更地にして、あの一画を読売新聞も含めて、あの辺の上手い利用がないのかと。
広島総務部長	図書館も、現在地で建て替えが出来るかという、多分スペース的には解体して建てるなら何とかなるかもしれないけど、図書館の機能を残すとなると、現在の敷地では全然足りなく、新たに取得をしてとなると難しいと思いますので、今持っている町有地の中で建てられるかというのも検討して、10年以内には着手をしなくては行けないと公共施設等総合管理計画に載っていますのでそれに則って、行っていきたい。 おそらく、庁舎、図書館という順になるのかなと思います。
森会長（司会）	壮大な計画になりますよね。
広島総務部長	そうですね、公共施設が全て老朽化しているので、そこを統合しながら少しずつ削っていかなければなりません。 ただ、建て替えは進めないといけないと思っています。
中川委員	やはり、新しいのは良いですね。 北見図書館にも行きますけど、本当に素晴らしいですね。 新図書館、あそこまではいなくても。
広島総務部長	あそこまでは無理かなと思いますよね。 ただ、機能それから蔵書を考えると、もう図書館の機能は充分果たせていないと思いますので、教育委員会とも話をしながら、早急に検討していきたいと思います。
森会長（司会）	マナビティセンターの耐震はどうですか。 今、図書館の話も出て、敷地的には向こう側の運動場のところも取れると思って。
広島総務部長	マナビティセンターは、サークル活動の場として利用があるので、そこは残すという形になるかと思います。 色々なサークルが来ていますので、その場所を確保するスペースも中々見つからないと思いますので、社会教育の方は一本化して事務所機能だけを町民会館に持って来るということになるのかなと思います。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
白石委員	1つよろしいですか。ちょっとしたことでボランティアをしてくれる人たちが、余りいない気がします。 何でも町にやってもらえる時代は続かないと思う。 やっぱり出来ることは、要求しても受けられる様なボランティアを育てていくことも大事ではないかと思う。
広島総務部長	これは、議会の中でも論議をされていまして、一般質問でもボランティアの確保についてという質問も出されています。 ボランティアをされている方の高齢化と、若い方たちが後をついて来ていないということ、認識として皆さん持っているのですが、では、どういう形が良いのかは中々政策としては出せないというところです。 思い切って、有償ボランティアが良いのかということも含めて、検討していかなければいけないと思っていますので、全体的な形として、ボランティア活動の量的確保と質的確保をどうするかを検討した中で早めに対策を出していかないと、繋がっていかないので、民生部を中心に協議していくことになると思います。 いずれにしても、町長を含め多くの方が非常に問題であるという認識を持っています。
森会長（司会）	この間の答弁を見ると、社協のボランティアセンターに後押しするみたいな言い方だったけど、後押しだけでは、解決策が出ていない。
広島総務部長	ボランティアは出来る人がやれば良いという時代では無いということ、認識として持たなければいけないと思う。 ボランティアが無くなるということは、地域のコミュニティが壊れていくということなので、コミュニティを守るという意味においても必要なことなので、その対策をどう打っていくか行政としては、一生懸命考えなければいけない。
森会長（司会）	早川さん、若い年代でボランティア、後継者についてどうですか。
早川委員	今のボランティアの方々、やはり30代とかから皆さん携わってたりしていたのですか。
白石委員	そうですね。
広島総務部長	長くやっている方が多いですね。
森会長（司会）	長い方が多いですね。 その方々が今、だいたい70代近くか70代になっているから、今後どれだけ私たちが続けられるのか、若い方が出て来てくれないかと、心配なさっている。そういうところですね。
小室政策主幹	最近、早川委員も入っていますけど、20代、30代の若い人たちは、まちづくりの方に参画してくれています。 色々な青年団体が、少しずつではありますけど動いており、まちづくりに携わって来ています。 ボランティアとは少し違うかもしれないですけど。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
森会長（司会）	まちづくりですね、ボランティアも。 まちづくりの方で、ご検討願えれば。
小室政策主幹	それには早川委員も入ってくれているということで、今後、多方面の方で。
森会長（司会）	町の方からも、ご提案いただきたいと思いますが、ボランティアも、まちづくりです。福祉で、まちづくりです。 中央商店街辺りが賑やかになれば良いとか、若い人の定住、移住問題も出て来ますけど、どうしたらそれがまちづくりになるかと、ボランティアが盛んになれば本当に良い町になるので、町の方からまちづくりグループに提案いただけたら良いかと思います。 社協ばかりがボランティアではございませんので、よろしくお願いします。 他にございませんか。
大津委員	次回はいつ頃になるのですか。
広島総務部長	次回は委員会の方をお願いしたいこともあるので、日程を別に調整させていただいて、開催したいと思いますが、おそらく、10月位かと思います。
森会長（司会）	10月か11月にかけて、お願いします。
広島総務部長	はい。日程は再度調整させていただきたいと思います。
森会長（司会）	他にご意見が無ければ、今回はこれで終わりにしたいと思いますが、よろしいですか。 それでは、事務局の方から閉会の挨拶を。
広島総務部長	長時間に渡りましてご協議をしていただき、ありがとうございます。 今日、議題として、28年度の行政改革実施計画に基づく状況を説明させていただいて、審議をしていただいたわけですが、行政としてまだまだやれていないところが沢山あるのだろうと思っています。 この委員会でご指摘を受けながら、町民の皆さまにとって必要なものについては、積極的な取り組みが出来るよう、行政としても進めていきたいと思っていますので、引き続き委員会の中での活発な審議を次回もお願いしたいと思います。 本日は、誠にありがとうございました。

了